

コード No. 29060

**Anti-Human  
CRMP-2 (Phosphorylated) (3F4) Mouse IgG MoAb**

容量 : 100 µg

はじめに : CRMP-2 (Collapsin response mediator protein-2) は、発生時期の神経組織で高レベルに発現しており、Semaphorin3A (collapsin-1) の細胞内シグナル伝達に関与する分子として同定されました。線虫ホモログである unc-33 の変異体で軸索の形成異常が起こることが報告されています。CRMP-2 は CRMP ファミリーの中で最もユビキタスに神経組織で発現しており、この発現は神経細胞の分化の初期過程では大部分の神経細胞に認められますが、成熟した神経細胞では海馬の錐体細胞や小脳のプルキンエ細胞、後根神経節 (DRG) の感覚神経に認められます。神経細胞中では軸索、成長円錐、細胞体に局在しています。

免疫抗原 : Brain homogenate (文献 1)

起源 : マウス×マウス ハイブリドーマ

クローン名 : 3F4

サブクラス : IgG<sub>3</sub>

精製方法 : Protein A 精製

包装形態 : 1 % BSA, 0.05 % NaN<sub>3</sub> 含有 PBS 1.0 mL に溶解したものを凍結乾燥

再生方法 : 精製水 1.0 mL 添加 (この時濃度は 100 µg/mL となります)

保存方法及び安定性 : 2~8 °C 保存 5 年間安定  
溶解後 -20 °C 保存 2 年間安定

使用目的及び : 免疫組織染色にて使用可能 (文献 1)

使用方法 : ウェスタン・ブロッティング 約 1 µg/mL にて使用可能

特異性 : マウス、ラットに交差

文献 : 1. Yoshida H, Watanabe A, Ihara Y. Collapsin response mediator protein-2 is associated with neurofibrillary tangles in Alzheimer's disease. *J Biol Chem.* 1998 Apr 17;273(16):9761-8.  
2. Gu Y, Hamajima N, Ihara Y. Neurofibrillary tangle-associated collapsin response mediator protein-2 (CRMP-2) is highly phosphorylated on Thr-509, Ser-518, and Ser-522. *Biochemistry.* 2000 Apr 18;39(15):4267-75.